



報道関係者各位

2017年11月1日

TiVo 株式会社

TiVo、J:COM と製品と特許ライセンスに関する複数年契約を更新

エンターテインメント技術と視聴者分析をグローバルでリードする TiVo Corporation（本社：米国カリフォルニア州サンカルロス、以下、TiVo）は本日、日本最大のケーブルテレビ事業者である株式会社ジュピターテレコム（J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井村 公彦）と、TiVo の G ガイド製品および特許に関する複数年ライセンスの更新契約を締結したことを発表しました。

これまでの TiVo のライセンス契約の対象は、STB(セット・トップ・ボックス)向けの J:COM のケーブルテレビ加入者向けテレビサービスならびに動画配信サービス「J:COM オンデマンド」としておりました。今回、モバイル端末および PC のオーバー・ザ・トップ (OTT) 利用者も対象となり、契約範囲が広がりました。これにより、J:COM が提供するすべてのプラットフォーム経由でオンデマンドサービスをご利用されるお客さまひとりひとりにあわせて高度に最適化（パーソナライズ）したエンターテインメントの発見（ディスカバリー）体験を提供することができます。

TiVo のユーザーエクスペリエンス担当シニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャーのマイケル・ホーキー（Michael Hawkey）は「J:COM との契約は、究極のエンターテインメント体験を提供する TiVo の革新的技術ポートフォリオの強みを証明するものです。TiVo のソリューションが、J:COM 独自のパーソナライズによる高度なエンターテインメント体験を日本のユーザーに提供し、コンテンツ消費の新しい時代を築いていきます」と述べています。

TiVo は、メディア&エンターテインメント業界で最も価値の高い知的財産（IP）を創出するため、何十年も調査研究への投資を続けています。これにより、コンシューマーの日常的なエンターテインメントとの接点に、さまざまな角度で携わる製品の登場を可能にしてきました。カスタマイ

ズできる次世代のデジタルエンターテインメントソリューションを世界中で提供可能にする、知的財産のライセンスを提供しています。

- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国 TiVo Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- 「Gガイド」は、米国 TiVo Corporation の電子番組表技術を基に開発し、IPG が提供する電子番組表（EPG）サービスです。
- Gガイド関連商品は、日本市場において TiVo Corporation と IPG の協業により展開・普及をしています。

TiVo について

TiVo (NASDAQ: TIVO) はエンターテインメント技術と視聴者分析をけん引するグローバルカンパニーです。双方向の番組表から DVR にいたるまで、変化し続けるメディア環境において、コンテンツの探し方を革新する製品とライセンス技術を供給しています。TiVo は、世界の手メディア&エンターテインメントプロバイダーによる究極のエンターテインメント体験の提供を可能にします。 forward.tivo.com (英語) で次世代のエンターテインメントをご紹介します。日本語の情報は business.tivo.com/jp/ をご覧ください。

将来予測に関する記述

本プレスリリースには、将来の事象に関する記述が含まれており、これにはリスク、不確定要因が含まれ、将来の結果や成果が異なる場合があります。これらの文書は SEC (米国証券取引委員会) に適宜提出されており www.sec.gov で参照いただけます。

TiVo Corporation は、いかなる将来予測に関する記述も、法的要請がない限り、本プレスリリース発表日以降に生じる事象や状況を反映して更新する義務を負いません。

###

【報道関係者様お問合せ先】

TiVo 広報 (共同 PR 上瀧 (コウタキ)、後藤)

Email: tivo_pr@kyodo-pr.co.jp

TEL: 03-3571-5238